



「友達の描き方」で読む 子どもの関係性シート



友達をどう描いているか見ると、今の関係性が見えてくる😊

子どもの絵には、「今その子が感じていること」が自然とあらわれます。

特に“友達の描き方”には、安心・あこがれ・距離感・気になる気持ちなどが見えてくることがあります。

※ひとつだけで決めつけず、普段の様子と合わせて見てみましょう👉

友達の描き方	考えられる関係性・気持ち	保護者・保育士の関わり方
1 友達を自分より大きく描く 	「すごい!」「あこがれている」という気持ち ✨ 一人遊びを楽しんでいる時期 友達関係に疲れていることも	「その子のどこが好きなの?」と聞いてみる 無理に聞き出さず、 普段の様子をゆっくり観察
2 友達が描かれていない 	安心感・仲良しの気持ち ✨ 怖い・苦手・怒られたなど 強い印象が残っている 可能性	「一緒に何して遊んだの?」と楽しい記憶を広げる 「何かあった?」ではなく 「どんな子?」と やさしく聞く
3 自分と友達が手をつないでいる 	距離を感じている / あまり 関心が向いていない	最近の園や学校の様子を さりげなく確認
4 友達だけ黒・グレーなど暗い色 	人との関わりを 楽しんでいる 😊 ケンカ・緊張・入りづらさを 感じていることも	「お友達いっぱいだね」と 安心感を言葉にする 「最近楽しかったことある?」 と気持ちから聞いてみる
5 友達をすごく小さく描く 		
6 友達をたくさん描く 		
7 友達と自分が離れている 		

友達関係が気になるときのチェックポイント

- 絵の中でいつも同じ子が出てくる
- 自分だけ表情が違う
- 友達との距離が毎回遠い
- 描く色が急に暗くなった
- 「描きたくない」と言うことが増えた



絵だけで判断せず、表情・睡眠・登園しぶりなども一緒に見ていきましょう👉

絵から友達の話を引き出す声かけ例

- 1 「この子はどんな遊びが好きなの?」
- 2 「ここで何してるところなの?」
- 3 「この時、どんな気持ちだった?」

“正解を聞く”より、“物語を聞く”イメージがおすすめです😊

もっと詳しく知りたい方は **note** の完全版へ▶

